

令和6年度事業報告（サントリーホール）

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月 31日

公益目的事業（コンサート事業）

令和6年4月から令和7年3月まで、サントリーホールの主催事業として以下の通りコンサート事業を行った。

1. 「サントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン（CMG）2024」の開催

クラシック音楽の原点でもある室内楽の楽しさを伝え、さらなる普及をめざす企画。本格的な弦楽四重奏から多彩なアンサンブルまでの幅広いプログラム 11企画 21公演を、令和6年6月1日（土）～16（日）にサントリーホール（会場：ブルーローズ）で実施。2011年のスタート以来、毎年6月に開催。

①CMG オープニング 堤 剛プロデュース 2024

日時：令和6年6月1日（土）14:00 開演

②プレシャス 1pm Vol. 1～3

日時：令和6年 Vol.1 6月4日（火） Vol.2 6日（木）、Vol.3 14日（金） 各日 13:00 開演

③ウェールズ弦楽四重奏団 ベートーヴェン・サイクル I～VI

日時：令和6年 16月8日（土）18:00 開演 16月9日（日）17:00 開演

III 6月11日（火）19:00 開演 IV 6月12日（水）19:00 開演

V 6月13日（木）19:00 開演 VI 6月15日（土）18:00 開演

④カルテット with... I～III

日時：令和6年 16月7日（金） 16月10日（月） III 6月14日（金） 各日 19:00 開演

⑤J. S. バッハ：ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロの親密

日時：令和6年6月2日（日）15:00 開演

⑥CMG プレミアム 小菅 優プロデュース『月に憑かれたピエロ』

日時：令和6年6月5日（水）19:00 開演

⑦葵トリオ ピアノ三重奏の世界～7年プロジェクト第4回

日時：令和6年6月6日（木）19:00 開演

⑧廣津留すみれの室内楽ラボ

日時：令和6年6月9日（日）11:00 開演

⑨ENJOY! 室内楽アカデミー・フェロー演奏会 I・II

日時：令和6年 I 6月8日（土）、II 15日（土） 各日 11:00 開演

⑩CMG スペシャル チャレンジド・チルドレンのための室内楽演奏会

日時：令和6年6月12日（水）10:10 開演

⑪CMG フィナーレ 2024

日時：令和6年6月16日（日）14:00 開演

2. トップレベルのアーティストによる演奏会の実施

国際的に活躍するトップアーティストによる最高峰の名演をお届けする企画。

①小山実稚恵サントリーホール・シリーズ Concerto 〈以心伝心〉

日時：令和6年10月5日（土）16:00開演 会場：大ホール 共催：株式会社AMATI

②アンドリス・ネルソンス指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

日時：令和6年11月12日（火）19:00開演、11月13日（水）19:00開演、

11月16日（土）16:00開演、11月17日（日）16:00開演

会場：いずれも大ホール

3. シーズナル・コンサートの開催

季節折々の音楽の楽しみを供し、音楽文化の裾野を広げることを目的としたプログラム。

①サントリーホールでオルガン ZANMAI!

日時：令和6年8月12日（月・祝）終日 会場：大ホール、ブルーローズ

②第53回サントリー音楽賞受賞記念コンサート 濱田芳通（指揮・リコーダー）

日時：令和6年8月17日（土）16:00開演 会場：大ホール

③ARK Hills Music Week 2024

サントリーホールを中心としたエリアを「音楽のある街」として、森ビル株式会社と共同で実施する秋の音楽週間。9月27日（金）～10月1日（火）は、エイベックス・クラシックスと共に「ARK クラシックス」を開催。アークヒルズおよび周辺エリアの多くの施設でもコンサートが行われる。

日程：令和5年9月27日（金）～10月6日（日）

会場：サントリーホール（大ホール、ブルーローズ）、アーク・カラヤン広場、他

④サントリーホール クリスマスコンサート 2024 バッハ・コレギウム・ジャパン「聖夜のメサイア」

日時：令和6年12月24日（火）18:30開演 会場：大ホール

⑤サントリーホールのクリスマス 2024

日時：令和6年12月25日（水）19:00開演 会場：大ホール

⑥第54回サントリー音楽賞受賞記念コンサート 井上道義（指揮）

日時：令和6年12月30日（月）15:00開演 会場：大ホール

⑦サントリーホール ジルヴェスター・コンサート 2024 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

日時：令和6年12月31日（火）14:00開演 会場：大ホール

⑧サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2025 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

日時：令和7年1月1日（水・祝）、2日（木）、3日（金） 各日14:00開演 会場：大ホール

4. ENJOY! MUSIC プログラムの実施

サントリーホールがすべての人に身近で音楽の持つ深い喜びを分かち合える場となる取り組みを、「音楽に出会うよろこびを～未来を担うことどもたちへ」「音楽を創るよろこびを～若きプロフェッショナルたちへ」「より開かれたホールをめざして」の3つの柱に分けて実施。

I 「音楽に出会うよろこびを～未来を担うことどもたちへ」

ア. 東京交響楽団＆サントリーホール「こども定期演奏会」2024年シーズンの開催

小学校高学年を主な対象とした日本初のオーケストラ定期演奏会で、こどもたちがコンサートホールに行く習慣を身につけ、生活の中にクラシック音楽を取り入れることを目的としている。各回異なる指揮者が、大人も充分楽しめる本格的なプログラムを構成。子供達から絵画やテーマ曲を募集しチラシやプログラム内容に登用、またオーケストラと一緒に演奏できるこども奏者のオーディションなど、ユニークな参加型付随企画もあわせて実施。

2024年シーズン <音楽は時代に乗って>

第89回「弦楽器のエポック」 令和6年4月7日（日）11:00 開演

第90回「鍵盤楽器のエポック」 令和6年7月14日（日）11:00 開演

第91回「管楽器のエポック」 令和6年9月8日（日）11:00 開演

第92回「作曲のエポック」 令和6年12月1日（日）11:00 開演

会場：いずれも大ホール 共催：東京交響楽団

イ. サントリーアートキッズクラブ いろいろドレドレ

3歳から6歳対象。サントリー美術館との共催企画。美術のワークショップと音楽を融合した内容で子供達の創造性や感受性を引き出すことを目的とした約60分のプログラム。

日時：令和6年7月26日（金）、27日（土） 各日11:00/14:00 開始 会場：ブルーローズ

共催：サントリー美術館

ウ. サントリーホール＆ウィーン・フィルの青少年プログラム

サントリーホールとウィーン・フィルが若い世代に向けた音楽活動の一環として開催するコンサート。中高生を対象とした特別プログラムで、原則として学校単位の参加となる。

日時：令和6年11月16日（土）11:00 開演 会場：大ホール

エ. サントリーホール 佐治敬三 ジュニアプログラムシート（佐治シート）

若い世代へのクラシック音楽の継承を願ってやまなかった初代館長、佐治敬三の遺志を継いだプログラム。小・中学生を対象に、毎月1公演程度、親子ペア3組程度を大ホールでの土日祝日の昼公演に招待。

II 「音楽を創るよろこびを～若きプロフェッショナルたちへ」

ア. サントリーホール オペラ・アカデミーの開講

学業期を終えてプロフェッショナルを目指す若手音楽家、また、既にプロフェッショナルとして歩んでいる音楽家を対象に、その成長と成熟のための“育成の場”と“演奏の場”を提供すべく実施。世界的な指揮者やコレベティトゥア、歌手によるレッスンを受けるのみならず、メンバー同士が互いの「耳」となり、歌を聴いて意見を述べることで啓発しあうスタイルをとる。

(1) 講師

アカデミー・ディレクター　　：堤 剛（サントリーホール館長）

エグゼクティブ・ファカルティ：ジュゼッペ・サッバティーニ（指揮者・声楽指導者）

コーチング・ファカルティ　　：古藤田みゆき（ピアノ）、天羽明恵（ソプラノ）、
　　野田ヒロ子（ソプラノ）、櫻田 亮（テノール）、
　　今尾 滋（テノール）、増原英也（バリトン）、
　　森田 学（音楽学／言語学）

(2) 内容

- ・「プリマヴェーラ・コース（28歳以下）」と「アドバンスト・コース（プリマヴェーラ・コース修了生より選抜）」の2コースを設置。研修期間は2年間を基本とする。
- ・コーチング・ファカルティによる定例研修会（月3回程度）と、エグゼクティブ・ファカルティによる研修会（リモート・レッスンを含む、年3回程度）を開催。楽譜の丁寧な読み方に基づいた解釈、発声・発音について学び、個々人本来の声に合ったレパートリー及び精緻なアンサンブルの構築を目指す。
- ・海外のオペラ研修所やコンクール受験を支援する。

(3) 募集

プリマヴェーラ・コース第7期生、アドバンスト・コース第6期生が受講中。（1年目）

(4) 演奏の場

日頃の研鑽の発表の場として、以下の公演をサントリーホール（会場：ブルーローズ）にて行う。

I. サントリーホール オペラ・アカデミー コンサート

日時：令和6年7月12日（金）19:00 開演 会場：ブルーローズ

イ. サントリーホール室内楽アカデミーの開講

学業期を終えてプロフェッショナルを目指す若手演奏家を対象に、その成長と成熟のための“育成の場”と“演奏の場”を提供し、修了生のキャリアアップを支援すべく実施する。

(1) 講師

アカデミー・ディレクター　　：堤 剛（サントリーホール館長）

ファカルティ　　：原田幸一郎、池田菊衛、花田和加子（ヴァイオリン）、

磯村和英（ヴィオラ）、毛利伯郎（チェロ）、練木繁夫（ピアノ）

(2) 内容

- ・研修期間は2年間を基本とする。

・1ヶ月に1度、アカデミー・ディレクターやファカルティによる2日間のワークショップを行う。

- ・カリキュラムは、古典から現代の作品まで、研修そのものがアカデミー生のレパートリー作りにつながり、見識を広める機会となる。
- ・修了生の次の飛躍のステップを見据えたキャリアサポート、海外セミナーやコンクール参加に向けた支援を行う。

(3) 募集

令和6年6月27日（木）・28日（金） 第8期生のオーディションを実施。

(4) 演奏の場

日頃の研鑽の成果を発表する場としてチェンバーミュージック・ガーデン2024や、とやま室内楽フェスティバルに出演。また、地域に出向くアウトリーチとして、各所でのロビーコンサートなどに派遣した。

ウ. ウィーン・フィル奏者による公開マスタークラスの開催

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団来日中に行われ、楽団奏者がブルーローズにて公開マスタークラスを実施。

日時：令和6年11月14日（木）19:00 開始 会場：ブルーローズ

III 「より開かれたホールをめざして」

ア. オープンハウスの開催

サントリーホールを1日無料開放し、大ホール、ブルーローズで終日にわたり、さまざまな演奏プログラムを実施。乳幼児も含め誰でも入場可能。より多くの人がサントリーホールや音楽への接点を持てるような工夫を行った。

日時：令和6年4月6日（土）11:00～17:00 会場：大ホール、ブルーローズ

イ. オルガン プロムナード コンサートの開催

広く一般の方にコンサートホールで気軽に音楽に親しんでいただくことを趣旨として、夏休みの8月を除く毎月1回、お昼時に開催するコンサート。

日時：令和6年4月18日（木）、5月16日（木）、6月13日（木）、7月18日（木）、9月6日（金）、
10月17日（木）、11月7日（木）、12月12日（木）

令和7年1月23日（木）、2月20日（木）、3月13日（木） 各日12:15 開演会場：大ホール

ウ. 日本フィル＆サントリーホール「にじクラ」～トークと笑顔と、音楽との開催

平日の昼間の時間帯に設定することで、夜に外出しづらい世代（シニア層や主婦など）がコンサートを気軽に楽しめる機会を提供。ソリストや進行役を入れることで、オーケストラの名曲をより気軽に楽しんでいただく。大ホールで年3回の開催。令和5年度より、「とっておき アフタヌーン」の公演名から変更。

第4回 令和6年5月2日（木）14:00 開演

第5回 令和6年9月25日（水）14:00 開演

第6回 令和7年1月29日（水）14:00 開演

会場：いずれも大ホール 共催：日本フィルハーモニー交響楽団

5. 現代音楽プログラムの実施

国内に留まらず、海外での現代音楽の最前線を紹介。新しい音楽の創造の場を提供する。

「サントリーホール サマーフェスティバル 2024」の開催

サントリーホール開館翌年の1987年にスタートし、夏の現代音楽の祭典として欧米でも認知されている企画。「サントリー芸術財団サマーフェスティバル」として続いていた事業を、2018年より「サントリーホール サマーフェスティバル」と名前を変えて、よりホールに根ざした企画を目指す。

ア. ザ・プロデューサー・シリーズ アーヴィン・アルディッティがひらく

【オーケストラ・プログラム】

日時：令和6年8月29日（木）19:00 開演 会場：大ホール

【室内楽コンサート1～3】

日時：令和6年1：8月22日（木）19:00 開演、2・3：8月25日（日）15:00 開演/19:00 開演
会場：いずれもブルーローズ

イ. サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ No.46（監修：細川俊夫）

テーマ作曲家 フィリップ・マヌリ

【オーケストラ・ポートレート（サントリーホール委嘱新作初演演奏会）】

日時：令和6年8月23日（金）19:00 開演 会場：大ホール

【作曲ワークショップ】

日時：令和6年8月26日（月）19:00 開始 会場：ブルーローズ

【室内楽ポートレート（室内楽作品集）】

日時：令和6年8月27日（火）19:00 開演 会場：ブルーローズ

ウ. 第34回芥川也寸志サントリー作曲賞選考演奏会

日時：令和6年8月24日（土）15:00 開演 会場：大ホール

6. デジタルサントリーホール

世界中から、距離、時間、そして国境や言語の壁を超えて、サントリーホールの施設やコンサートを、生活の中で身近に体感できることを目指し、DX（デジタルトランスフォーメーション）活動推進の基盤となる新プラットフォーム「デジタルサントリーホール」を令和3年4月に開設。動画や公演のライブ配信、オンラインショッピング、オンラインイベント等のデジタル情報を掲載し、新たなエンターテインメントを目指している。

収益事業（サントリーホール運営受託事業）

心地よく音楽を楽しんでいただけるための行き届いたサービスと、サントリーホールの持つ素晴らしい雰囲気を維持・継承しつつ、広報活動も積極的に展開し、館の稼働率アップと更なる集客拡大を図る。より安全・安心で快適に過ごしていただける環境整備の着実に遂行した。

以上